

● 「第 13 回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」の開催について

大通公園 2 丁目をメイン会場に、11 月 28 日から 12 月 24 日まで「第 13 回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」を開催します。

このイベントは、ミュンヘン市と札幌市の姉妹都市提携 30 周年を記念して平成 14 年に始まったイベントで、ドイツの伝統的な年中行事の 1 つであるクリスマス市を開催することにより、市民にドイツ文化に親しむ機会を提供するとともに、初冬における集客交流の促進を図るものです。

今年もチ・カ・ホをサテライト会場とするほか、サッポロファクトリーや「大通すわろうテラス」など会場周辺地域と連携し、にぎわいと魅力あふれるクリスマス市を開催します。

1 開催日時

(1) 開催期間

平成 26 年 11 月 28 日(金)～12 月 24 日(水) (27 日間)

(2) 開催時間

11:00～21:00

2 会場

(1) メイン会場

大通公園 2 丁目

(2) サテライト会場

チ・カ・ホ「憩いの空間」

3 開催内容

(1) 大通公園 2 丁目会場

① 出店店舗数：32 店舗（昨年比 1 店舗増）

	海外出店者	国内出店者	合計
物品販売	5 店舗	15 店舗	20 店舗
飲食店	2 店舗	10 店舗	12 店舗
合計	7 店舗	25 店舗	32 店舗

② 会場レイアウト

会場内各ブースをドイツの伝統的な街並みを感じさせる装飾で演出する。また、ブースの設置場所を公園中央部だけではなく、東西園路に拡大。公園内を広く活用することにより、混雑時においても来場者の通行がよりスムーズとなるレイアウトとする。

③ 各種イベント

ア オープニングセレモニー

日時：11 月 28 日（金）16:00

内容：フィンランド・ロヴァニエミ市の州政府公認サンタクロースが登場。

上田市長のあいさつや道立札幌北高校合唱部による合唱などの後、上田市長とバイエルン州駐日代表をはじめとした来賓による点灯式を行う。

イ クロージングイベント

日時：12 月 24 日（水）20:30～

内容：ピアニストの柴田 千賀子氏と、札幌交響楽団のトランペット奏者前川 和弘氏によるステージイベントを行う。

ウ 屋外ステージ、屋内イベント

ゴスペルやコーラスなどクリスマスの雰囲気あふれるコンサートのほか、ドイツ絵本の読み聞かせや、ドイツでおなじみのグリューワイン（ホットワイン）の作り方講座などのイベントを開催する。

エ プレゼントデー

実施日：期間中の毎週日曜日（11月30日、12月7日、14日、21日）

実施時間：12：30、14：00

内容：各店舗で1,000円以上購入した方の中から抽選で、サンタクロースから景品をプレゼントする。

オ 光のツリー

日時：12月6日（土）17：00～

内容：市本庁舎南側の窓を使って、クリスマスツリーをかたどるウィンドウアートを実施する。

カ イルミネーション点灯式

実施日：12月5日（金）、12日（金）、19日（金）

実施時間：18：00、19：00、20：00

内容：11月21日から来年2月14日まで行われる「さっぽろホワイトイルミネーション」の大通公園2丁目会場の点灯式を実施する。参加者については、来場者を対象に会場内で募集する。

(2) チ・カ・ホ会場（憩いの空間）

① クリスマス市サテライトショップ【新企画】

クリスマスカードやアクセサリなどのクリスマス雑貨のほか、ドイツワインを扱う店舗を5店舗出店する。

② 壁面を活用した情報発信

クリスマスまでの日数をカウントダウンする巨大カレンダーを会場壁面に展示。チ・カ・ホの歩行者に対し、クリスマス市の開催をPRする。

4 各種連携企画

会場周辺地域と連携した企画を行い、クリスマス市の開催目的の1つである「にぎわいと魅力のあふれる都心空間の創出」を図る。

(1) 大通すわろうテラス「ミュンヘン・クリスマス市スペシャル」【新企画】

札幌駅前通の「大通すわろうテラス」に、丸美珈琲店バリスタによるプロデュースの下、期間限定カフェを設置。来店者に対し、コーヒーやグリューワインをクリスマス市オリジナルマグカップで提供。

(2) まちなかクリスマスラリー

① 内容

大通駅周辺の商業施設13か所に設置されるクリスマスディスプレイを使ったラリーを開催。スマートフォン用のアプリ「さっぽろグルメクーポン」を使ってディスプレイ内にあるQRコードを撮影するとスタンプを獲得できる。スタンプを集めた数に応じて、抽選で景品を贈呈する。

② 応募方法

スタンプを3個以上集め、大通公園2丁目会場で抽選を行う。

(3) サッポロファクトリー「ジャンボクリスマスツリー」

サッポロファクトリーアトリウムに設置されるジャンボツリーの台座部分にクリスマス市のビジュアル装飾を施し、記念撮影スポットとして提供。

(4) さっぽろテレビ塔移動販売車フェスティバル2014【新企画】

さっぽろテレビ塔でクリスマス市と同時期に実施する、市内で人気の移動販売車を集め、あたたかい飲食物を販売するイベントをクリスマス市パンフレットでPRする。

(5) 札幌コンサートホール Kitara

Kitara で12月に行われる「クリスマスオルガンコンサート」、「Kitara のクリスマス」のペアチケットを大通公園 2 丁目会場にて実施する抽選会にて贈呈するほか、クリスマス市パンフレットやステージイベントでPRする。

(6) 札幌芸術の森

札幌芸術の森美術館で行われる「光と影のファンタジー 藤城清治の世界展」の入場券を大通公園 2 丁目会場にて実施する抽選会にて贈呈するほか、クリスマス市パンフレットやステージイベントでPRする。

5 環境に優しい取り組み

(1) リターナブル食器の使用、デポジット制の採用

大通公園 2 丁目会場では、ごみの削減を図るため、洗って再利用できるリターナブル食器を使用。また、食器の回収率を高めるために、デポジット制^{※1}を採用する。なお、食器の洗浄に当たっては、ボランティアの協力により行っている。今年も12月23日まで募集中^{※2}。

※1 飲食物購入時に100円を預かり、食器返却時に返却。

※2 応募する場合は、札幌市コールセンターに電話(222-4894)・FAX(221-4894)・Eメール(info4894@city.sapporo.jp)・インターネット(<http://www.city.sapporo.jp/callcenter/uketsuke/index.html>)で、希望日と希望時間(11:00～、15:30～、18:30～の3区分から)を選択して申し込み。詳細はホームページ(http://www.city.sapporo.jp/kokusai/news/munchen_volunteer2014.html)。

(2) ペレットストーブの設置

大通公園 2 丁目会場内ヴァイナハツパビリオンの暖房に、間伐材などを加工して作られる木質ペレットを燃料とし、環境への負担が少ない木質ペレットストーブを使用する。

(3) LED電球の使用【拡充】

会場内休憩テントやウェルカムアーチの照明として、白熱電球に比べて消費電力が少ないLED電球を使用する(株式会社東芝北海道支社の協賛により、ウェルカムアーチの投光器を8個追加導入)。

(4) カーボンオフセットの実施

会場で使用した電力量から二酸化炭素の排出量を算出し、他の場所で実現した二酸化炭素排出量削減・吸収量(クレジット)を購入することにより埋め合わせを行う、カーボンオフセットに取り組む。

(5) 使用済み食用油の回収(さっぽろホワイトイルミネーションBDF発電への協力)

飲食ブースから出る使用済み食用油を回収し、さっぽろホワイトイルミネーションで導入しているバイオディーゼル発電の燃料として活用する。

さらに、大通公園 2 丁目会場内に使用済み食用油回収ボックスを設置し、来場者から油を回収することにより、節電の取り組みへの市民参加を促進する。なお、使用済み食用油の回収については、ガイドブック等を活用して周知を図る。

問い合わせ先

総務局国際部交流課

工藤

電話：211-2032